

購買組合も大增築後悉々充實し現在月平均利用高は四千圓に達し、明年四月までには前後二回の争議で負擔した犠牲も完全に回復することか出来る

三、日本石炭坑夫組合報告

伊藤 卯四郎

加盟各團體の援助を受けて建設中の労働會館も悉々完成され、本月末に開館式を擧げることになった相であるか、あの困難なる筑豊炭田の只中に兎も角も場所と家屋を自身のものとした坑夫組合の努力に對し、開館式當日は加盟組合は大々の代表者を派して祝賀して戴きたい。

四、九州聯合會本報告

伊藤 卯四郎

日本海員組合の草正同盟派が門司で暴動するので、日本海員組合門司支部長より應援を求められたので、直

ちに日本石炭坑夫組合の青年を中心とする急援隊を十
三、四名は門司と戸畑に分派し、専らからしめたので
海員組合當事者より欣喜した謝意を受けてゐる。

3、議 案

一、大會決議事項處理に關する件

1、定期昇給復活要求の件

組織運動と宣傳運動とに繼つて實行する。

2、公傷者日給金額支給の件

本案は石油労働組合本部大會の決議にもなつてゐるところであるから、石油労働本部の指示に従つて、これが實現に努める。

3、人夫名義の臨時工使用反對の件

本案は全國大會の決議になつてゐるので、本部の方